

マーケットの動き (2024年3月11日～3月15日)

先週の米国株式市場は、前週末比で下落しました。

週前半は2月の米国CPI（消費者物価指数）が前月比の上昇ペース鈍化を示し、米国株式は上昇しました。週後半は2月の米国PPI（卸売物価指数）が市場予想を上回り米国金利が上昇したことや、米国小売売上高の下振れによる米国消費の先行き懸念などが相場の重石となり、前週末と同水準まで下落しました。

欧州株式市場は、前週末比で上昇しました。

投資環境見通し (2024年3月)

外国株式相場は、米国、欧州ともに上値は重い

企業業績については、AI普及による半導体需要拡大への強い期待感や企業からの概ね良好な業績見通しから、引き続き底堅く推移するとみています。米国株式相場は、景気は軟着陸するとみられていますが、個別銘柄の集中物色に加えて長期金利が上昇する中では、短期的な過熱感から上値は重いとみています。欧州株式相場は、ECB（欧州中央銀行）による早期の利下げ観測が後退する中、欧州地域および経済的関係の深い中国における先行き不透明な景況感を背景に企業業績の下振れ懸念も根強く、上値は重いとみています。

	3月15日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	5,117.09	▲0.13%	1.74%	14.98%	31.48%
NYダウ	38,714.77	▲0.02%	▲0.15%	11.83%	21.46%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

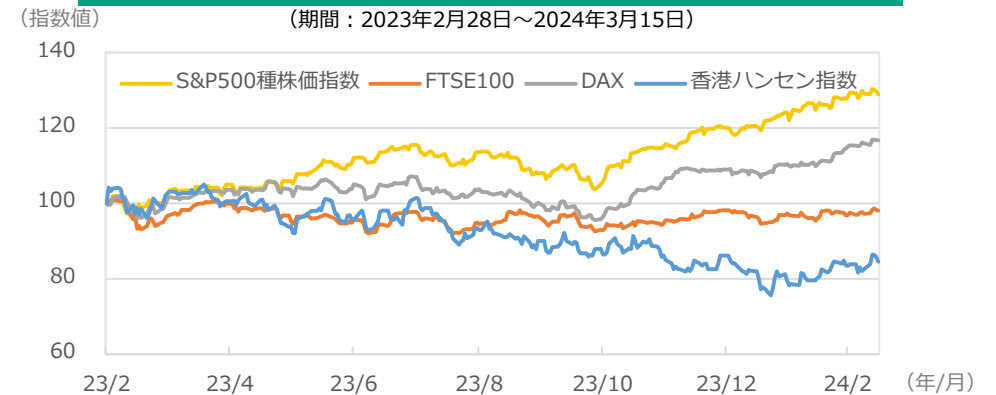
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202403_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2023年2月28日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成